

索引

index

数字・欧文

2チャンネルスコープ……………55

A～E

Agile™ patency capsule ……78
BillIN (biliary intraepithelial neoplasia) ……164
B型肝炎ウイルス……………93
conscious sedation……………21
day surgery……………62
DNA 鑑定法……………140
EIS (endoscopic injection sclerotherapy) ……46
EMR……………13, 62
ENBD (endoscopic nasobiliary drainage) ……72
ERCP 後膵炎……………68
ESD (endoscopic submucosal dissection) ……11, 13, 65
EVL (endoscopic variceal ligation) ……46

G～M

GA……………118
IPMN (intraductal papillary mucinous neoplasm) ……163

LST……………65
L-メントール……………18
MUC1……………163
MUC2……………163
MUC5AC……………163
MUC6……………163
医事紛争……………14, 142
医療過誤訴訟……………142
医療従事者の事故……………15
医療水準……………144
咽頭麻酔……………12
院内での軟性内視鏡の一元管理……………126

O～Q

Oddi 括約筋機能不全……………68
OPA……………118
PanIN (pancreatic intraepithelial neoplasia) ……163
pre-coagulation……………55
PT-INR……………29
quality assurance……………107
インフォームドコンセント……………67, 143
ウォータージェット機能……………55
ウリナスタチン……………67
運転履歴情報……………126
エアダスターガン……………113
エチレンオキサイドガス……………97
塩酸クロピドグレル……………27
エンドカットモード……………70
エンドトリプター……………74

S～W

オートクレーブ……………97
オーバーチューブ……………49, 80
オルトフタルアルデヒド……………96
SOD (sphincter of Oddi dysfunction) ……68
Spaulding の分類……………95
standard precaution……………107
STR (short tandem repeat)……………140
wire-guided cannulation ……69

か行

ガイドライン……………26
過酢酸……………96, 118
過酢酸製剤……………115, 124
カプセル内視鏡……………13
ガベキサートメシル酸塩……………67
芽胞形成菌……………117
看護部……………126
鉗子チャンネル……………119
患者取り違い……………130

和文

あ行

アスピリン……………27
医事訴訟……………142

眼障害	15
感染管理	93
感染経路	94
感染事故	93
急性胃粘膜病変	94
急性閉塞性化膿性胆管炎	69
急変時の対応準備	38
強酸性水	96
緊急ERCP	88
緊急内視鏡	84, 99
偶発症	10
偶発症頻度	10, 11
クリッピング	64
クリップ	54, 64
クリップ閉鎖	159
グルカゴン	18
グルタラル製剤	115, 124
グルタルアルデヒド	96
クローン病	78
経鼻胆管ドレナージ	72
軽微な体調不良	34
血液型鑑定法	140
検査前問診	36
検体取り違い	135
コアタンパク質	163
高アンモニア血症	52
光学医療診療部	126
硬化剤	46
抗凝固薬	24
抗血液型モノクローナル抗体	135

抗血小板	24
抗血栓薬の休薬	26
抗酸菌	117
後出血	62
後出血予防	57
高水準消毒薬	115, 124
高度作用消毒薬	96
後腹膜穿孔	72
後腹膜膿瘍	157

さ行

再生処理	96
サイトケラチン	163
殺菌効果	121
札幌コンセンサス	29
産科医療補償制度	143
ジアゼパム	21
止血鉗子	54
脂肪組織の濃度上昇	158
死亡率	14
ジメチルポリシロキサン	18
臭化ブチルスコポラミン	18
重症度判定	68
十二指腸穿孔	73
腫瘍触知	41
消化管異物症例	87
消化管出血	78, 86
消化器内視鏡洗浄・消毒ガイド ライン	100
消毒薬の濃度管理	128
食道潰瘍（縦隔炎）	48

食道狭窄	51
食道静脈瘤	46
食道穿孔	48, 51
食道粘膜下血腫	50
シングルバルーン内視鏡	80
診療ガイドライン	144
診療標準化	144
膵炎	81
膵管ガイドワイヤー留置法	68
膵管ステント留置	68
膵管内腫瘍	164
スコープカート	111
スワブ法	109
穿孔	59, 62, 81, 154
全国アンケート調査	10
洗浄消毒履歴	113
前処置	12
増悪傾向の便秘	41

た行

大腸ESD	154
大腸内視鏡	14
滞留	78
ダブルチェック	139
ダブルバルーン内視鏡	80
胆管ステント	74
胆管穿孔	72
胆管内腫瘍	165
胆道感染	74
胆嚢ドレナージ	74

蛋白分解酵素製剤	18
蛋白分解酵素阻害薬	67
チクロピジン塩酸塩	27
遅発性穿孔	61
中央感染制御部	126
中央材料部	126
中ないし低度作用消毒	95
腸管穿孔	40
腸管洗浄液	11
腸閉塞	40
鎮静剤	12
通過遅延	78
ディスポーザブル	95, 97
動線分離	112
動脈性出血	56
吐血	59

な行

内視鏡準備用透明キャビネット	112
内視鏡処置具	97
内視鏡的硬化療法	46
内視鏡的止血術	30
内視鏡的静脈瘤結紮術	46
内視鏡の粘膜下層剥離術	65
軟性内視鏡洗浄消毒履歴	125
日本消化器内視鏡学会消毒委員会	108
粘液産生性腫瘍	164

粘膜下血腫	48
粘膜障害	82

は行

肺塞栓	51
バスケット嵌頓	74
ハプトグロビン	49
バルーン小腸内視鏡	13
パルスオキシメーター	20
ハンディターミナル	126
微小穿孔	158
ヒストアクリル [®]	47
皮膚障害	15
病院機能評価	125
病原微生物	95
標準的予防策	95, 107
腹腔内 free air	154
腹痛症例	88
腹部コンパートメント症候群	43, 157
腹膜炎	157
腹膜刺激症状	158
フタラール製剤	115, 124
ブラッシング	96
フルニトラゼパム	21
フルマゼニル	21
プロポフォール	21
ヘパリン置換	29
ヘモグロビン尿	52

ヘリコバクター・ピロリ	94
ベンゾジアゼピン系薬剤	21
ホットバイオプシー鉗子	54
ポリペクトミー	13, 62

ま行

前向き調査	30
マルチベンディング	55
ミダゾラム	21
ムチン	163
滅菌	95, 97
滅菌綿棒	109

や行

薬剤溶出性ステント	27
癒着	81
用手洗浄	96

ら行・わ

卵巣様間質	165
リカバリー室	38
リスクマネジメント	150
リストバンド	130
リドカイン	19
留置スネア	63
履歴管理	125
ワルファリンカリウム	27